

令和3年度 指定管理業務 評価票

久宝寺緑地	【指定管理者】 都市公園久宝寺緑地指定管理 共同体	【指定期間】 平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日	【所管課】 八尾土木事務所 都市みどり課
-------	---------------------------------	---------------------------------	-------------------------

【管理状況(概観)】
 ・緊急事態宣言中ではあったが、感染症対策について土木事務所と協議の上、シャクヤク園を開園し、利用者から喜びの声を受けた。
 ・野球場では緊急事態宣言中の施設閉鎖期間を利用し、レベルの高い改良整備を行い、利用者から高い評価を受けている。
 ・久宝寺緑地の開設50年を契機に、これまでの整備面や管理面での変遷や当事者の思いを記念誌としてまとめ、今後の管理に役立てようと取り組んだことは高く評価できる。
 ・これらのおり、利用者の満足度向上に向けて取組、さらに今後の管理面も考慮した取組を実施しており、日ごろから公園全般の運営管理に高い認識をもって取り組んでいることが公園の利用者満足度の向上に繋がっているものと考えられる。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の 自己評価	施設所管課の評価		評価委員会の 指摘・提言	
			評価	評価		
I 提案の履行状況に関する項目						
(1)施設の 設置目的及 び管理方針	管理に関する基本的な考え方に 沿った管理運営が出来たか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実 施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マ ニュアルに沿って管理・運営を実 施し、実施計画書に示した事項 を全て実施した。	A	施設所管課評 価は適正であ る。
(2)平等な 利用を図る ための具体 的手法・効果	平等利用に努めたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実 施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マ ニュアルに沿って管理・運営を実 施し、実施計画書に示した事項 を全て実施した。	A	施設所管課評 価は適正であ る。
(3)利用者 の増加を図 るための具 体的手法・ 効果	公園利用者の利便性の向上が なされたか(応募時に提案した 利用者増加のための工夫がな されたか、魅力的なプログラムに 取り組んだか。スポーツ施設等 の稼働状況を踏まえた、今後の 運営への反映に取り組まれている か。) ※公園を特徴づける有料施設等 の稼働率の確認。来園者数の確 認。 ※イベント等の実施回数及びイ ベント等の参加者数の確認。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実 施計画書に示した事項を全て実施した。 ただし、打ち水イベントやイザ！カエルキャラバン！などイベントの実施つ いては、緊急事態宣言の発令に伴い、全部又は一部、実施されていない。	A	府営公園管理要領、公園管理マ ニュアルに沿って管理・運営を実 施し、実施計画書に示した事項 を全て実施した。 ただし、打ち水イベントやイザ！ カエルキャラバン！などイベン トの実施については、緊急事態宣 言の発令に伴い、全部又は一部、 実施されていない。	A	施設所管課評 価は適正であ る。
	収益事業の実施状況(応募時に 提案した収益事業に取り組んで いるか、また、その実施状況に ついて確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実 施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マ ニュアルに沿って管理・運営を実 施し、実施計画書に示した事項 を全て実施した。	A	施設所管課評 価は適正であ る。
	トラブルの未然防止や、発生した 際の処理方針、今後の管理への 反映がなされたか(接客等の職 員研修の実施状況、苦情件数や 対応処置の記録についての確 認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実 施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マ ニュアルに沿って管理・運営を実 施し、実施計画書に示した事項 を全て実施した。	A	施設所管課評 価は適正であ る。
	草地管理、芝生地管理、樹木管 理、花壇管理について、良好な 管理を行ったか(頻度・時期及び 技術について確認。将来も含め た植物の育成が図られているか の確認。利用や景観への配慮が なされているかの確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実 施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マ ニュアルに沿って管理・運営を実 施し、実施計画書に示した事項 を全て実施した。	A	施設所管課評 価は適正であ る。
園内清掃について、良好な管理 を行ったか(頻度・時期及び技術 について確認。利用や美観への 配慮がなされているかの確 認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実 施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マ ニュアルに沿って管理・運営を実 施し、実施計画書に示した事項 を全て実施した。	A	施設所管課評 価は適正であ る。	
プールの運営、維持管理について、 良好な管理を行ったか。						

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の 自己評価	施設所管課の評価		評価委員会の 指摘・提言	
			評価	評価		
(4) 施設の 維持管理の 内容、適格 性及び実現 の程度	運動施設について、良好な管理を行ったか(頻度および技術について確認)。	<p>【実績】</p> <p>野球場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も4月25日から6月20日まで、コロナによる有料公園施設の閉鎖があり、養生期間が十分に取れたので、外野芝生は行き届いた管理が行え、芝生の状態は良好であった。 ・内野グラウンドの重点管理・外野芝生の重点管理も例年通り行い、快適な利用ができるように心がけた。黒土の搬入も今年度で250トンを超え内野の勾配は0.5%を保てるようになった。そのため、水はけは良好であった。 ・今年度は有料試合のために、窓枠の改修を行った。部屋の中からお金の受け渡しが可能になり、集金の安全性が保てるようになったと好評であった。 <p>軟式野球場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野球場と同様に外野芝生は良好に生育している。 ・内野の真砂土も去年のリッパーによる耕耘が効果を上げたため、今年度は真砂土搬入後にパイプロアレーターによる掻き起しを行った。その後、転圧、整正を行うという重点管理に変更した。良好なグラウンドが保たれている。 <p>陸上競技場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、以前から懸案事項であった北側のグラウンドに埋まっているコンクリート構造物の撤去を行った。構造物は以前の陸上トラックの基礎であることが判明した。重点管理は従来通り真砂土の搬入と攪拌、転圧を行い1年間の使用で歪んだ勾配を修正した。 <p>野球場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピッチャーマウンド・ブルペンを選手の安全の立場からマウンドクレイ(粘土のブロック)で造成した。 <p>【自己評価】</p> <p>利用者のニーズを調査し、確実に満足度を高めている。グラウンドは年々完成度が上がっている。</p>	S	<p>府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営をするとともに、提案以上の取り組みを実施した。</p> <p>コロナ禍による閉鎖期間を活用し、例年以上の維持管理作業を行った結果、野球場の内野グラウンドについてはドリルマシーン施工による深部排水性の改良を行い、水はけが良好になり、降雨後の施設開放が以前より早くなるなどし、利用者からも好評を得た。</p> <p>また、野球場のピッチャーマウンドを改良することにより安全に使用出来るようになった。このことは高く評価できる。</p>	S	施設所管課評価は適正である。野球場における高度な維持管理や安全確保の取組みは高く評価できる。直営で行われている点も高く評価できる。
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期及び技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度に開花前につぼみを切り落としたため、今年度の花は大輪でありやはり養分貯蓄は大きかったと考えられる。 ・園路の改修をしたので、来園者からは好評をいただいた。 ・イベントはコロナの影響で中止になり、計画していたジャズや野点、鉢花販売は中止した。 ・コロナ対策として、入り口と出口を1つにし、一方通行で開園した。混乱を防ぐため、入口に職員を配置して誘導案内に努めた。 ・芍薬写真展には12点の参加があり、力作が多く見られた。 ・前年度冬季の行ったpH調査で、強酸性の土壌は見られず、若干ではあるが中性に近くなったので、pHの高い馬糞堆肥や炭の混入を取りやめた。 <p>【自己評価】</p> <p>コロナ禍での開催であり、土木事務所と相談して、万全の感染対策を施して開園した。園内通路の一方通行化、入口、出口の固定によって混雑発生を抑え入口での手指消毒やマスク着用等、職員を配置して来園者にお願ひすることで、感染機会を十分に下げて開園できたと考えている。コロナ対策により、例年より手間のかかる開園であったが、養分を蓄えて大きく開花した花をご覧になって、毎年来援していただいている方からは喜びの声も寄せられ、努力の甲斐があったと感じられる開園であった。</p> <p>疾患によりマスクをつけられない人の対応で苦情をいただき、これまでとは違う局面での来園者との対応を学ぶ必要を感じた。その後LGBTQや基礎疾患等多様な人たちとの接し方について、外部講師を招いての職員研修を実施して、職員の意識を向上させた。</p>	S	<p>府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営をするとともに、提案以上の取り組みを実施した。</p> <p>昨年度は緊急事態宣言中であつたためシャクヤクを開園できなかった。しかし、今年度は来園者からの強い要望もあり、緊急事態宣言中ではあつたが、園内通路の一方通行化や入口・出口の固定など密を避けるための工夫を行ったり、職員による呼びかけを実施するなど感染症対策を十分に講じた上で開園することができ、来園者から喜びの声を得られた。</p> <p>また、疾患によりマスクをつけられない方からの苦情対応をきっかけに研修を通じてLGBTQや基礎疾患などの多様な方への理解を深めた。</p> <p>これらのことは高く評価できる。</p>	S	施設所管課評価は適正である。シャクヤク園の利便性向上の取組みなどは高く評価できる。
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。					
自然環境の維持創出、自然環境学習の取組について応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。	

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の 自己評価	施設所管課の評価		評価委員会の 指摘・提言	
			評価	評価		
	利用者の安全確保対策の具体的方策(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	危機管理体制(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久宝寺緑地での国際規格ISO22301(事業継続)の認証を更新した。(2021年1月6日) ・月に1回、BCMS会議を行い、今年度も継続する。 ・30年度に非常時用の備品を調達し(全職員が非常時に3日間業務を継続できる食糧を調達した)、備蓄している。 賞味期限切れの備蓄食料(約半数)を更新した。 <p>・防災訓練は、9月16日実施済、12月22日、1月17日実施予定。 9月16日の訓練内容は、点検シートを用いた園内巡視点検訓練、担架搬送訓練、マンホールトイレ組み立て訓練。</p> <p>・防災用に購入したテント、机等はイベント等で日常的に利用し、危急の時に速やかに設営できるようにしている。</p> <p>・12月22日 事業継続研修(職員向け)、夜間防災訓練(暗くなってからの防災点検訓練)を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月13、14日 国際規格ISO22301(事業継続)の認証検定 ・1月17日 防災訓練(点検シートを用いた園内巡視点検訓練、仮設トイレ(大型)組み立て訓練を実施した。 <p>【自己評価】</p> <p>久宝寺緑地が全国初でISO22301を取得し、全国の防災公園のモデルとしての取組みを続けている。防災訓練の巡視点検訓練では、園内各所にハザードトラップ(災害被害を書いた看板)を設置し、巡視の担当者が見つけられるかどうかチェックしている。今年度は中河内防災フェアなど大きなイベントは中止になったが、継続的これらの実際に即した訓練をすることで職員の防災時の危機管理意識を維持することに努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月の防災訓練では、人形をトイレに閉じ込め、外から救助するという実際の訓練をおこなっており、職員の意識向上につながった。 ・訓練後反省会を行い、点検要チェックシートのブラッシュアップを毎回行うことで、最重要点検項目の点検所要時間を30分以内(目標は45分以内)にキープできている。 	S	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(5) 府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。 ①府公益事業への協力②就労支援③障がい者雇用率④知的障害の継続雇用⑤府民参加・NPOとの協働⑥環境問題	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	新型コロナウイルス感染症に対して、基本的な事項を講じ、適切に実施できたか(感染拡大防止に向けた対策の実施、府民への周知が適切なタイミング・手法で実施されたか)。	国や各種業界団体が示す感染拡大防止予防ガイドラインに沿い、感染拡大防止に向けた対応を適切に実施した。	A	国や各種業界団体が示す感染拡大予防ガイドラインに沿い、感染拡大防止に向けた対応を適切に実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1) 利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。 これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	公園の総合評価は1.45点と高い評価を受けており、全般的な満足度は高く適正な維持管理が行われている。	A	公園の全般的な満足度は高い評価を得ている。	A	施設所管課評価は適正である。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取組を行ったか。	コロナ禍ではあるが、アンケート結果に基づきイベントを誘致するなど着実に対応できている。	A	コロナ禍ではあるが、アンケート結果に基づきイベントを誘致するなど着実に対応できている。	A	前年度のアンケート意見に対し、満足度向上のため適切に取組を実施している。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の 自己評価	施設所管課の評価		評価委員会の 指摘・提言	
			評価	評価		
(2)その他 創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久宝寺緑地50周年の歴史をまとめた記念誌の編集、発行。久宝寺緑地解説50周年を記念して、開設から今日に至るまでの公園の変遷を、整備にかかわった人たちの寄稿やデータをもとにまとめた。 ・シャクヤク園来訪者アンケートや利用者満足度調査では、従来の紙ベースのアンケートに加えて、ご自身のスマホから回答できるWEBアンケートを用意し、筆記具や用紙等の接触機会を減らす工夫をした。 ・シャクヤク園のアンケートは、全てWEB回答のみとしたが、54件の回答が得られた。(紙ベースの前々年度とほぼ同数) ・利用者満足度調査のwebアンケートは9月から10月の2か月間運用した。総サンプル数435件のうち101件は、webベースで回答いただいた。9～10月だけを見れば、紙ベースのアンケートとほぼ同数の回答が得られた。当初はwebアンケートでの回答は若者層に偏るかもしれないと考えていたが、60代以下の世代から幅広い世代に回答していただけた。園内各所にQRコードを表示したポスターを掲示し、スマホからの回答者には、毎月5名様には抽選でプレゼントをして、回答意欲を高めたことも多くの回答が得られた結果につながっていると考えている。 ・シャクヤク園の認知度を上げるため、シャクヤクのポストカード(23種類)を作成し、希望者に販売した。 ・職員全員を対象とした救急救命講習(AED講習)を行った。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・50周年記念紙は、これまでの久宝寺緑地の来歴を整理するだけでなく、今までに久宝寺緑地の整備に向けられた様々な思いがまとめられている。これからの公園整備の方向性を決める際には、重要な参考になるものと考えられる。 ・時代や社会の情勢など、全てをカバーするのは難しいが、変化していく社会環境に対応できるような取り組みを、実施した。 	S	久宝寺緑地開園50周年という節目の年に、これまでの整備・管理に係る出来事や設計者の想いを記念誌としてまとめ、今後の管理に役立てよう取り組んだ。また、アンケート調査などをWebと紙を併用して実施し、コロナ禍で密を避ける工夫をしたこと、webアンケートを併用した結果、幅広い年齢層からバランスよく回答を得られたことは高く評価できる。	S	施設所管課評価は適正である。50周年記念誌を発行する等、久宝寺緑地の魅力を発信する取組みは高く評価できる。

Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目

(1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	事業計画書に沿った適切な予算管理ができている。	A	事業実施計画書に沿った適正な予算管理ができている。	A	施設所管課評価は適正である。
(2)安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画(応募時に示した管理体制を構築したか)。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理体制及び職員体制を構築した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理体制及び職員体制を構築した。	A	/
	必置技術者等の配置(技術者を配置したか)。	事業計画書、公園管理マニュアルに沿い、適切に必置技術者を配置した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に必置技術者等を配置した。	A	
	労働災害等未然防止のための管理運営(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	<ul style="list-style-type: none"> ・飛び石事故防止のため、防護ネットで周囲を囲んで作業を徹底している。ネット展開に工数を取られるが、除草対象箇所予めポールを立てるためのガイドホールを設けることにより、作業の効率を落とすことなく、安全確保ができるよう工夫をした。 ・しかしながら、今年度当初にそのネットをめぐって除草作業をしてしまい、飛び石による物損事故(車両のガラスを破損)を発生させてしまった。 ・その事故を受けて、石の飛びやすいナイロンカッターは使用禁止とし、チップソーと除草機械を使用して除草作業を行っている。 ・昨年度作成した作業別の作業安全マニュアルを活用し、作業の前のKYミーティングの実施を再徹底した。 ・職員全員対象の工程会議で、ゲリラ豪雨、夏の暑熱対策等、今までとは異なる気象事象への対処の仕方を指導した。 ・消防署に講師派遣を依頼して救急救命講習を、職員全員を対象におこなった。(前回尾実施から3年経過したので、全員を対象に改めて受講した) 	B	結果としては軽微な事故であるが、維持管理作業で人身事故にもなり得る事故が発生したことは、重く受け止めなければならない。事故後は、迅速に安全確保の対策を実施した。	B	
(3)安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか)。	経営状況に問題はない。	A	特に、問題は見当たらない。	A	財政状態はおおむね良好であるが、直近3期に連続して営業利益がマイナスである規模の小さい構成団体がある。